

こどものほん 新刊あんない

2023年 9 月号



「ぴったんこ」

カワダ クニコ//さく E カ エンブックス 2023年6月発行

右のページのつみきと左のページのつみき。ページをめくるとピタッとくっついて、あたらしいものになったよ！猫と僕がくっつくとうなるかな？ページをひらくときのワクワク感が楽しいあかちゃん絵本です。



「ほうきばしのまほう」

ジョー トッド=スタントン//さく まつかわ まゆみ//やく

E 933 ト 評論社 2023年6月発行

豊かな自然が残る土地で父親と暮らしていたナイラ。父親とまちに越してきたけれど、灰色の建物に囲まれたまちになじめません。そんなナイラが、ほうきばしをきっかけに自分らしさを取り戻していきます。新しい環境のなかでの不安な気持ちと自分を取り戻す過程を幻想的な絵で描いた絵本です。



「ようこそ!虫のぬけがら博覧会」

森上 信夫//写真 文 K 486 モ 少年写真新聞社 2023年7月発行

夏になるとよく目にする昆虫のぬけがら。昆虫やヘビなど、いろいろなぬけがらや、ぬけがらになるまでの脱皮の様子などが詳しく紹介されています。ぬけがらを標本にする方法もわかります。光に透けるぬけがらの写真は美しく、正面顔の比較などアングルも面白く、昆虫が苦手な人でも、意外と興味深く読めるかもしれません。観察するおもしろさを存分に楽しめる一冊です。



「ひと箱本屋とひみつの友だち」

赤羽 じゅんこ//作 はらぐち あつこ//絵

K 913 ア さ・え・ら書房 2023年6月発行

オーナーがひと箱分だけ好きな本を入れて売る「ひと箱本屋カフェ SHIORI」。そこで小学5年生の朱莉^{あかり}が出会ったのは同世代の女の子理々^{りりあ}垂でした。朱莉と車いすユーザーの理々垂は仲良くなります。ところがちょっとした心の行き違いが。良かれと思って気を使われた結果感じる疎外感、同情心、特別扱い。社会と心のバリアフリーについて考えさせられる一冊です。

※この他にも、あたらしい本がたくさんあります。くわしくは、「としょかんホームページ→WebOPAC 本をさがす →資料検索→新着検索→新刊検索または新着検索→子どもの本」をチェックしてみてくださいね。